TAKE CARE OF TacaoF

歩行車

品名 テイコブパセオ

品番 H0001

取扱説明書

この度は、弊社製品をお買いあげいただきまして、ありがとうございます。
正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書をかならずお読みください。また、読まれたあとは大切に保管してください。

目 次

ご使用前の注意 …… 1P
ご使用上の注意 …… 1～2P
お手入れ方法 …… 2P
保管方法 …… 2P
各部の名称と製品仕様 …… 3P
車体の組み立て方・折りたたみ方 … 4P
グリップ高さの調節方法…… 4P
グリップの使用方法 …… 4P
ブレーキの使用方法 …… 5P
ワン・ツー・スリー
キャスターの使用方法 …… 5P
座面の使用方法 …… 6P
ブレーキの調節方法 …… 6P

製品に関して不明な点や不都合なことがございましたら、
ご購入販売店もしくは弊社カスタマーサポートへご連絡ください。

福祉用具総合メーカー
株式会社 幸和製作所
〒590-0982 大阪府堺市堺区海山町3丁159番地1
【カスタマーサポート】10時～17時（土・日・祝日を除く）
フリーコール 0120-508-058（フリーコール コーワ オーコーワ）
http://www.tacaof.co.jp

※製品は改良のため仕様の一部を予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

転倒や事故防止のため、下記の事項をかならず守ってください。

ご使用前の注意

- 組み立てるときは周囲に人がいないことを確認してください。
- 組み立て、折りたたみおよび調節は確実に行ってください。また指などをはさまないように注意してください。
- ハンドブレーキと駐車ブレーキの使用時に左右の後輪が確実に固定されることを確認してください。
- ブレーキを解除したときには、後輪がスムーズに回転することを確認してください。ブレーキシューが後輪内側に干渉する場合はブレーキの調節をしてください。
  (「ブレーキの調節方法」参照)
- ネジなどのゆるみがないこと、グリップが固定されていることを確認してください。
- タイヤおよびブレーキに磨耗が無いことを確認し、必要に応じて交換などをしてください。交換する場合はご購入販売店もしくは弊社カスタマーサポートへ連絡してください。
- キャスターと黄色ボタンがスムーズに動くことを確認してください。潤滑剤を使用する場合は無溶剤（シリコン系）のものを使用してください。
- ご使用の際は、かならずご自身の体調を確認し、安全に使用できるかどうかを判断してください。体調によっては、転倒など思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠警告 下記の場所では絶対に使用しないでください。

●バス・電車の中やエスカレータ。　●雨・雪・凍結などで滑りやすい所。

⚠注意 下記の場合には十分に注意して使用してください。

●坂道・溝・段差のある所、交通量の多い所や混雑している所を通る場合。
●夜間に外出する場合。　●砂や泥のある場所、水溜りを通る場合。

ご使用上の注意

⚠警告 誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性があるため、下記の項目をかならず守ってください。

歩行のとき	● グリップ以外の場所を持って歩行しないでください。 ● グリップを片手で操作しないでください。 ● グリップに寄りかかったり、荷物を吊りさげたりしないでください。車体だけが動いたり、転倒することがあり危険です。 ● ハンドブレーキを使用するときは、左右同時にかけてください。
座面に関して	● 座面に座る際は、かならず駐車ブレーキをかけ、左右の後輪が固定されていることを確認してください。 ● 立ち座りの際は、車体が動かないことを確認してからゆっくりと身体を動かしてください。 ● 最大使用者体重をかならず守ってください。
	● 修理は弊社サービス員以外行わないでください。

⚠注意 誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性や物的損害が発生する可能性があるため、下記の項目をかならず守ってください。

歩行のとき	●ハンドブレーキを握った状態、および駐車ブレーキをかけた状態で歩行しないでください。 ●歩行の際は、かならず座面を折りたたんでください。 ●車体からはなれるときはかならず駐車ブレーキをかけてください。また、非常口・消火器・消火栓の前に放置しないでください。 ●ブレーキは自動車のブレーキとは構造的に違いますので、過信しないでください。 ●坂道では駐車しないでください。坂道では、たとえブレーキをかけても動く場合があり大変危険です。やむを得ない場合は動かないように十分に注意してください。 ●踏切などの溝を越えるときは、前輪がはまらないように十分に注意して操作してください。 ●座面に人を乗せたまま押さないでください。
座面に関して	●坂道などの斜面では座らないでください。 ●浅く座らないでください。 ●踏み台として使用しないでください。 ●幼児、子供を座面上に立たせないでください。また、操作させないでください。
袋に関して	●袋の積載荷重以上の重さの荷物を入れないでください。 ●袋に荷物を入れたままで折りたたまないでください。 ●袋の中に乳幼児を乗せないでください。 ●袋の中に貴重品を入れたまま車体からはなれないでください。

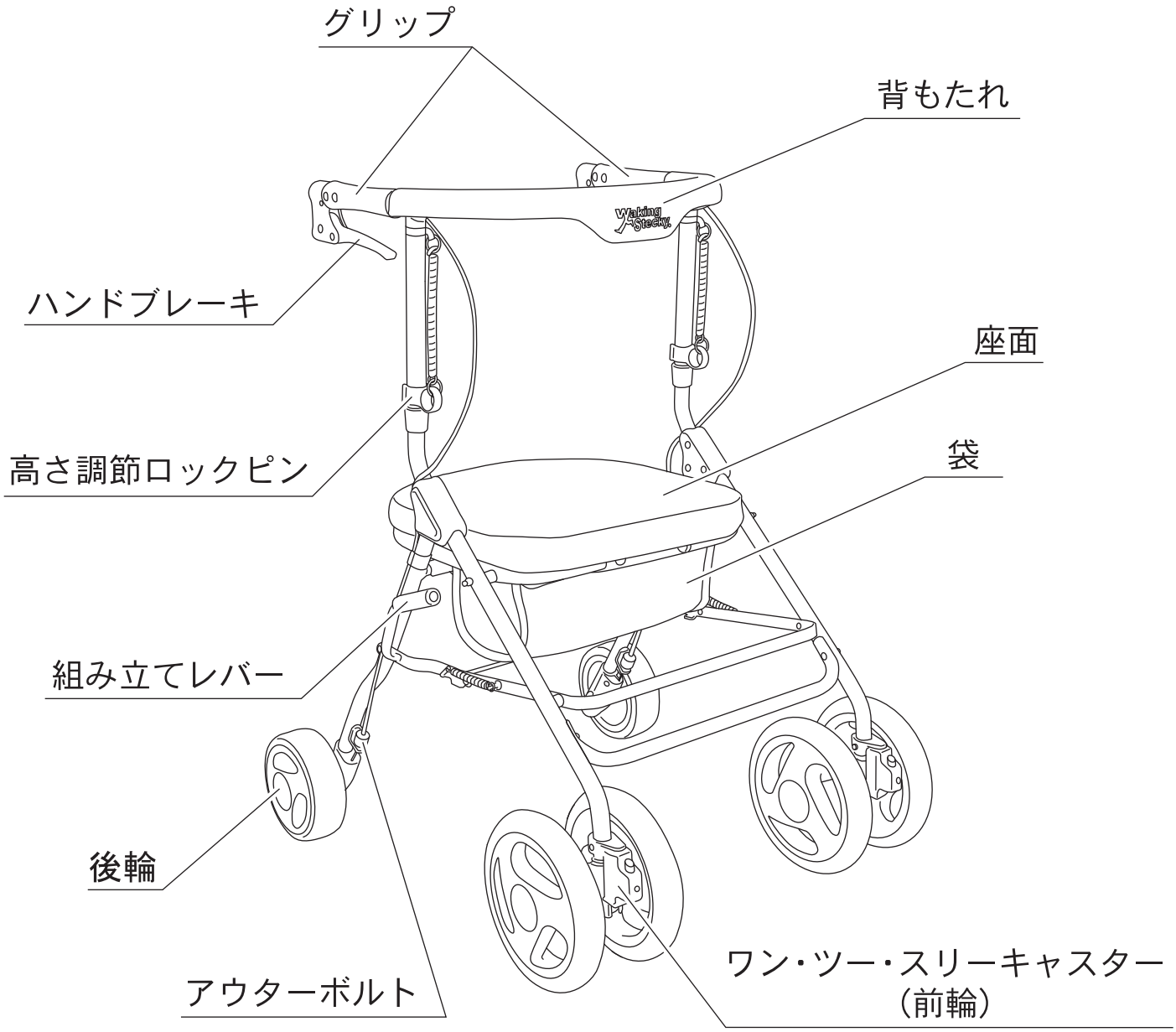
お手入れ方法

●雨などで濡れたときは、乾いた布で拭き取ってください。泥やほこりがついたときは、水につけた布を固くしぼって拭き取り、その後乾いた布で拭いてください。
●袋の汚れは、水につけた布を固くしぼって拭き取り、その後よく乾かしてください。
●塩素系洗剤・シンナー・クレゾールなどは絶対に使用しないでください。プラスチックの劣化や破損をまねくことがあります。

保管方法

●屋内で保管してください。また、長期間使用しないときは、汚れを落としてから保管してください。
●雨ざらしになる場所、また高温多湿な場所では保管しないでください。故障や変形の原因となります。

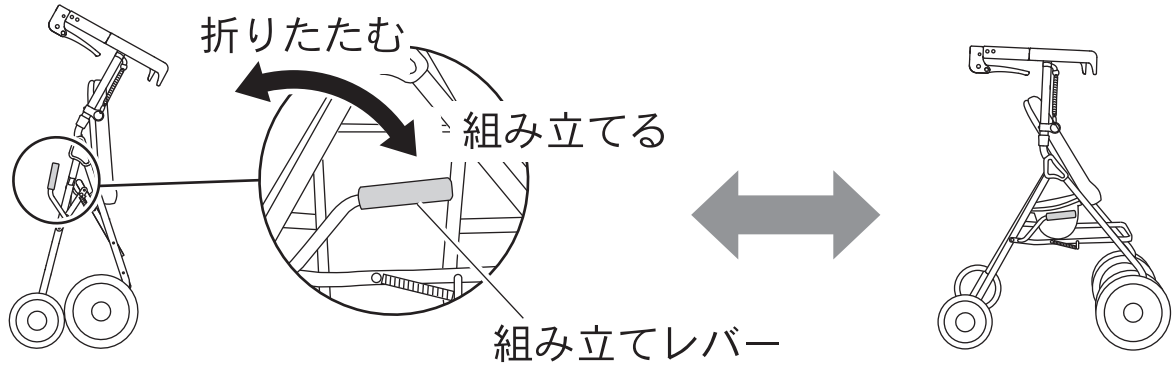
各部の名称と製品仕様



組み立て寸法	幅600×奥行695×高さ830～930mm	重　　量	6.8kg
折りたたみ寸法	幅600×奥行445×高さ960mm	最大使用者体重	75kg
グリップ高さ	830～930mm　5ポジション	袋の積載荷重	1.5kg
座 面 高 さ	465mm	本 体 材 質	アルミ
座 面 寸 法	幅360×奥行350mm	車 輪 材 質	ポリプロピレン・EVA
袋　寸　法	幅300×奥行120×高さ90mm	座 面 材 質	ナイロン
		袋　材　質	ポリエステル

※折りたたみ寸法、および押し手高さは参考数値です。

車体の組み立て方・折りたたみ方



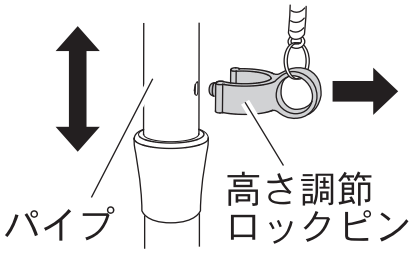
【組み立て方】 組み立てレバーを前方へ倒してください。

【折りたたみ方】 座面を持ちあげ、固定されていることを確認したあと、(P6 参照)
組み立てレバーを後方へ引いてください。

⚠注意
- 周囲に人がいないことを確認してから行ってください。
- 指などをはさまないように注意してください。
- 確実に組み立てられていることを確認してから使用してください。

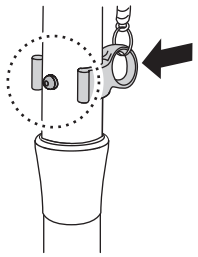
グリップ高さの調節方法

1



左右の高さ調節ロックピンを引き抜き、パイプを上下させて、設定したい高さの穴に合わせてください。

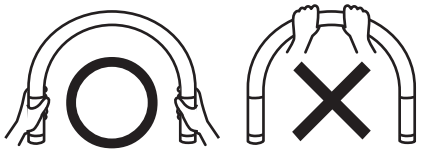
2



左右の高さ調節ロックピンを穴にさし込んでください。反対側の穴からピンが出ていることを確認してください。

⚠注意
- 高さ調節ロックピンが左右とも同じ位置にさし込んであり、パイプが確実に固定されていることを確認してください。
- かならずグリップ高さの最高値以下で使用してください。
- 指などをはさまないように注意してください。

グリップの使用方法



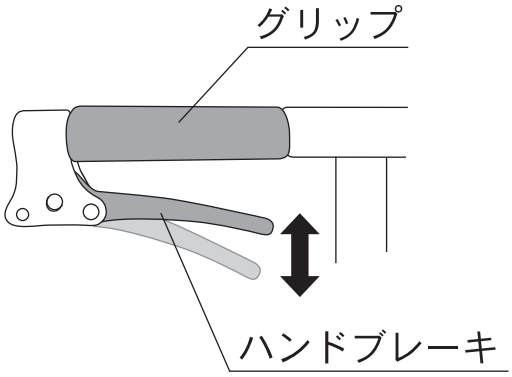
座面が折りたたまれた状態であることを確認し、左右のグリップを握ってゆっくり歩行してください。
※かならず黒いグリップ部分を握ってください。

⚠注意
- 背もたれを握って使用しないでください。
- 片手での歩行はしないでください。バランスを崩し危険です。

ブレーキの使用方法

【ハンドブレーキの使用方法】

グリップを持ちながら、左右のハンドブレーキを同時に握ってください。解除するときは指をはなしてください。



【駐車ブレーキの使用方法】

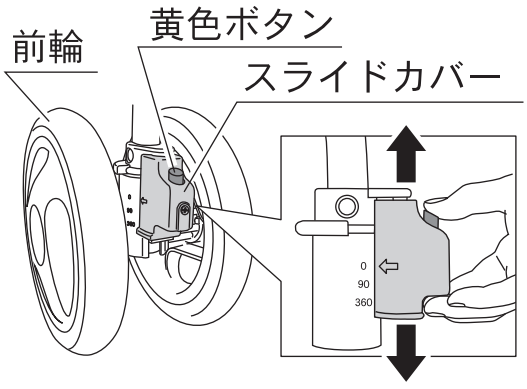
左右のハンドブレーキを押しさげると、後輪が固定され駐車ブレーキがかかります。左右のハンドブレーキを握ると解除されます。

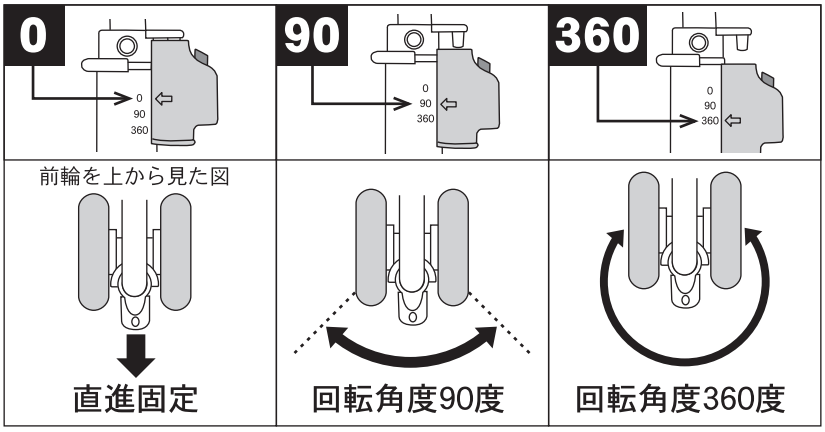
⚠注意

- 駐車ブレーキを使用する際は、かならず左右両側のハンドブレーキを下ろしてください。片側のみでは制動力が不十分で危険です。
- 座面に座るとき、車体からはなれるときはかならず駐車ブレーキをかけ、左右の後輪が固定されていることを確認してください。
- 指などをはさまないように注意してください。

ワン・ツー・スリーキャスターの使用方法

前輪の動き方を、お好みに合わせて３段階に設定していただけます。
黄色ボタンを押しながらスライドカバーを上下に動かし、スライドカバー側面の矢印を数字に合わせてください。ボタンをはなし、スライドカバーが固定されていることを確認してください。（設定は、前輪をまっすぐ前に向けた状態で行ってください。）

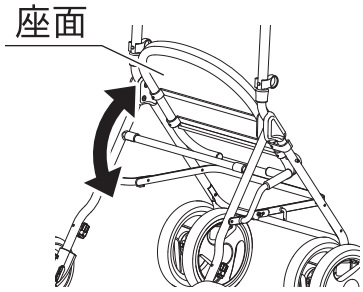




⚠注意

- 左右の前輪のスライドカバーが同じ位置にあることをかならず確認してください。
- 指などをはさまないように注意してください。

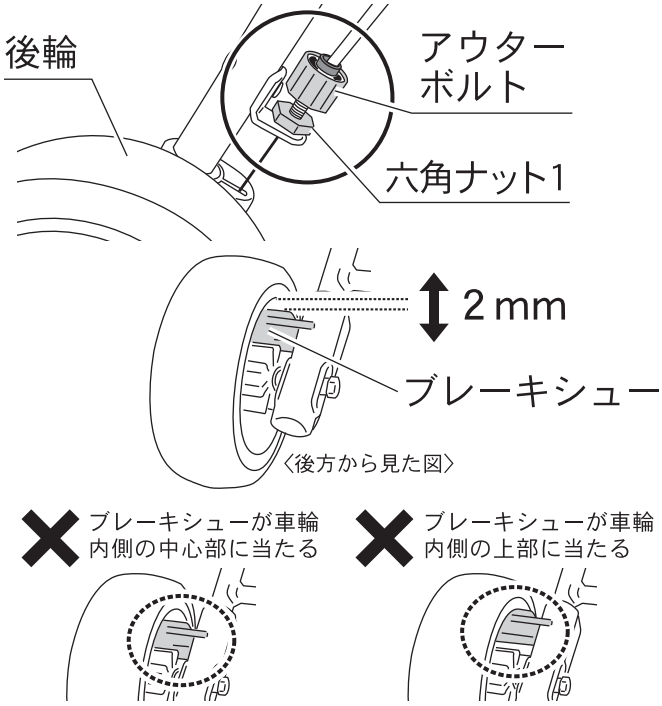
座面の使用方法



かならず駐車ブレーキをかけ、左右の後輪が固定されていることを確認してから、座面の中央に座ってください。
折りたたむ際は座面を持ちあげ、その後座面が固定されていることを確認してください。

ブレーキの調節方法

ハンドブレーキの効き方に不都合があるときは、以下の手順で調節してください。
アウターボルトは左右にあります。必要に応じてそれぞれを調節してください。



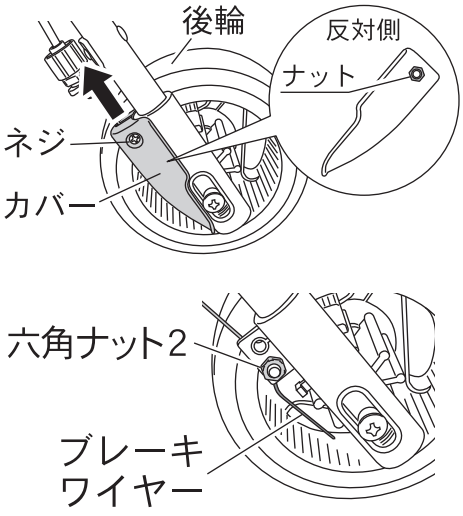
1 左右とも駐車ブレーキを解除し、六角ナット１を反時計回りの方向へ回してゆるめてください。

2 アウターボルトを回して、車輪内側とブレーキシューのすき間を２mmに調節してください。

時計回り ⟶ すき間が広がる
反時計回り ⟶ すき間が狭まる

3 アウターボルトを押さえながら、六角ナット１を時計回りの方向へ回して締めてください。（六角ナット１を締める際アウターボルトが回ると、**2**で行った調節がずれてしまいます。）

■上記の手順でブレーキ調節ができない場合



1 後輪内側のカバーにあるネジをプラスドライバーではずし、カバーを矢印の方向へスライドさせてはずしてください。
※カバーの反対側にはナットがはめ込んであります。ネジをはずしたときに紛失しないようにしてください。

2 六角ナット２を反時計回りの方向へ回してゆるめ、ブレーキワイヤーをペンチなどで引っぱり、車輪内側とブレーキシューのすき間を2mmに調節してください。その後、六角ナット2を時計回りの方向へ回して締めてください。

3 **1**と逆の手順でカバーを取り付け、ネジを締めてください。

※この調節方法は、アウターボルトでの調節ができない場合にのみ行ってください。
通常の微調節は、上段のアウターボルトでの調節方法で行ってください。

歩行車

SGマークが表示された歩行車は安心してお使いいただけます。

SGマークが表示された歩行車は安心してお使いになれますが、万一、消費者の皆様が正常に使用していたときに、製品の欠陥による事故が発生し人身の損害を被った場合には『製品安全協会』がその損害を賠償いたします。
※但し、保証期間は購入後４ヵ年です。

■賠償についてのご注意

生産物賠償責任保険はご購入の歩行車そのものが故障しても、その品質について保証するというものではありません。
その製品の欠陥に基づいて発生した事故による人身の損害に対する対人賠償制度です。

■事故の連絡について

事故が発生した日から60日以内に下記にご連絡ください。

財団法人 製品安全協会
〒110-0012 東京都台東区竜泉２－２０－2　ミサワホームズ三ノ輪2階
ＴＥＬ.０３－５８０８－３３００(代表)

製品の破損や異常を発見した場合は、直ちに使用を中止し、
ご購入販売店もしくは弊社カスタマーサポートへご連絡ください。
そのまま使用しますと、重大な事故につながる危険がございます。

※本製品を他の方にお譲りになるときは、かならず本書もあわせてお渡しください。

TAKE CARE OF TacaoF
http://www.tacaof.co.jp